

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム こばと
日付	平成17年12月28日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>概評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>職員同士がうまく連携が取れていて、入居者の見守りに気を使うことで、入居者は自宅と変わらない日々の生活を送っていました。また、職員にちょっとした時間のゆとりが生まれると、寄り添うケアを入居者一人一人に行っている職員の姿を見て、温かい家庭の感じがしました。職員は挨拶がきちんとでき、入居者と会話するときは視線を合わせているので、相手の気持ちに立った姿勢となり、和やかな雰囲気でした。</p> <p>また、職員が入居者の状態、家庭環境などの情報を理解しています。その為、ユニット間の連携が良く取れていて、入居者を常に見据え、家族とも相談しながら行動に移せています。入居者のより良い生活に配慮できるよう、面会時や電話等で日々の様子を詳しく説明し、家族の協力や理解を得ています。職員への教育がしっかりと行き届いている賜物です。</p> <p>今年は新たに「気づきシート」をつくり職員に記入してもらっています。楽しみが活性化につながるものとして、入居者の方々が何を感じ、どう思っているのかと言う事を、職員が思い思いに感じた事を書いています。単なる記録だけの「気づきシート」にとられず、入居者の思いから、より近づき、「何が出来るか」という将来に向けての学び合いをしています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>スタッフの食事の準備において、「早く出そう」としていたところをたまたま拝見し、入居者の見守りが、おろそかになるのではと感じました。この先ゆとりをもって、段取りフレームを考えることで、よりすばらしいホームに構築されていくでしょう。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 家族や地域、自然との関わりを持ちながら、個人を尊重し、「その人らしく」「心により添ったケア」をする中で、安心できる環境で、穏やかに生活していくことを目指しています。また、在宅の人を助け、地域の人の希望に応えるため、住み慣れた町で暮らし、家族がいつでも来られる様にとの思いも、持っています。そして、入居してから面会時などでは、入居者や家族と良く話し合いを行っています。家族の希望を最優先に考え、何をすれば良いか職員一同で考え、出来るだけ添えるように日々がんばっています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 職員が入居者に出来るだけ寄り添い、一人ひとりの考え方や要望などを聞き取り、「気づきシート」を作成して介護計画に反映させています。入居者が不満に思っていること、困っていること、どうして欲しいのか、どうしたいのか、入居者と会話をしながら見つけ出そうとしています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にされた整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 掃除や食事の準備、片付けなど、できることからお願いしています。入居者一人ひとりの生活歴を尊重し、プライドを傷つけないよう否定せず、言葉遣いにも気をつけて介護しています。面会者の名前を記入してもらったとき、他の面会者の名前が分からないようにカード式にして、プライバシー保護に努めています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	「気づきシート」を作り、不満に思っていること、困っていること、入居者がどうして欲しいのか、どうしたいのか、職員が支援できること、気を配ることなど、入居者にあった関わりとは何かを、入居者に寄り添うことで感じ、会話することで見つけようとしています。		